

クラッシャージョウ (1983)

メディア 映画 アニメ

ジャンル SF

製作国 日本

色彩 Color

時間 132分

初公開日 1983/03/12

公開情報 富士映画

【解説】

宇宙のなんでも屋“クラッシャー”であるジョウとその仲間たちの活躍を描いた、SF冒険アクション。原作は高千穂遥の同名小説。本作の脚本も同氏が執筆。キャラクターデザイン・脚本・監督を、原作小説の挿絵を担当している、安彦良和が手掛けた。時は未来。人類は宇宙へと進出し、他惑星への移住を開始していた。クラッシャーを生業としているジョウたちは、休暇中に飛び込みで依頼された仕事を“クラッシャー評議会”を通さずに引き受けてしまう。仕事の依頼人はバレンスチノフという男性。依頼内容は、病気の治療のために冷凍保存されている大企業の令嬢・エレナを、手術のできる医師が待つ星へと送り届けて欲しいというもの。だが、航行中に機体が原因不明の事故に遭い、全員が気絶している間に、エレナとバレンスチノフが消えてしまう。実はこれら一連の事件はすべてバレンスチノフが仕組んだ芝居だった。依頼人バレンスチノフは本当は海賊の一味で、エレナも彼が誘拐していたのだ。しかも、彼女はエレナという女性ですらなく…。果たして事件の真相は？ ジョウたちは汚名をすすぐことができるのか？

【クレジット】

| | |
|------------|------------------------|
| 監督 | 安彦良和 |
| 演出 | 鹿島典夫 |
| 製作 | 岸本吉切 伊藤昌典 |
| 企画 | 山浦栄二 |
| プロデューサー | 吉井孝幸 |
| 原作 | 高千穂遥 |
| 脚本 | 高千穂遥 安彦良和 |
| キャラクターデザイン | 安彦良和 |
| 作画監督 | 安彦良和 |
| メカニックデザイン | 河森正治 |
| 撮影監督 | 三沢勝治 |
| 美術 | 中村光毅 |
| 編集 | 井上編集室 井上和夫 布施由美子 |
| 音響監督 | 藤野貞義 千葉耕市 |
| 音楽 | 前田憲男 |

声の出演

| | |
|-------|---------|
| 竹村拓 | ジョウ |
| 佐々木るん | アルフィン |
| 小林清志 | タロス |
| 小原乃梨子 | リッキー |
| 納谷悟朗 | コワルスキー |
| 小林修 | バード |
| 久米明 | ダン |
| 武藤礼子 | マチュア |
| 大塚周夫 | マーフィ |
| 曾我部和行 | キリー |
| 渡部猛 | ネロ |
| 長堀芳夫 | |
| 弥永和子 | ノーマ |
| 田中信夫 | バレンスチノフ |
| 柴田秀勝 | マルドーラ |
| 二又一成 | ドンゴ |